



2026年8月7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ ド レ ッ ク ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 松 村 米 浩
(コード番号：4586 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 藤 岡 健
経 営 管 理 部 長
(TEL. 03-3664-9665)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年5月15日に発表した2026年12月期（2026年1月1日～2026年12月31日）の通期連結業績予想を以下のとおり修正しますので、お知らせいたします。

1. 2026年12月期 通期連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	507	△1,472	△1,472	△1,502	△25.30
今 回 修 正 予 想 (B)	385	△1,206	△1,197	△1,202	△19.95
増 減 額 (B - A)	△122	266	275	299	
増 減 率 (%)	△24.1	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2025年12月期)	128	△941	△937	△937	△17.44

2. 修正の理由

① 売上高の減少について

Bondlidoの米国での販売に関して、現在Terrain Pharmaceuticals（ネバダ州リノ）との間で販売ライセンス契約交渉を進めています。2026年7月14日付「Terrainとの米国における“Bondlido”販売提携と上市時期について」で公表していますように、今後数年間の販売見込み量については契約条件書締結時(2026年5月)の想定を上回る見通しですが、上市時期が契約条件書締結時の想定より遅れて第4四半期になることから、2026年12月期に計上される売上高については前回予想より減少することとなりました。

この結果、売上高については122百万円減少する見通しです。また、その減少する売上高に相当する売上原価についても計上額が減少する見通しです。

② 費用の減少について

本日公表の「第三者割当による行使価額修正条項付第32回及び第35回新株予約権調達資金の支出予定時期変更に関するお知らせ」にありますように、MRX-4TZT臨床第2相試験の患者登録が当初想定より遅れていることから、2026年12月期に予定していた費用の一部が2027年12月期に繰り延べられる見通しです。

③ 各段階利益について

上記①及び②の結果から、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、それぞれ266百万円、275百万円及び299百万円だけ赤字額が縮小する見通しです。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上